

高等学校令和6年度（3学年用）教科 地理歴史 科目 世界史探究

教科：地理歷史

科 目： 世界史探究

单位数： 2 单位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1組：竹内） （2組：竹内） （3組：竹内） （4組：竹内） （5組：竹内） （6組：竹内）

使用教科書：（ 高等学校 世界史探究（第一学習者）

教科 地理歴史 の目標：

【知 識 及 び 技 能】現代世界の地域的特色と日本および世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現に課題を主体的に解決しようとする態度を養うと

科目 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>○世界の歴史の大きな枠組みと展開にかかわる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解している。</p> <p>○語資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代社会とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想している。</p> <p>○考察・構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論している。</p>	<p>○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。</p> <p>○多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、わが国/歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	第2編第1章 1、地球環境から見る人類の歴史 第2章 1、西アジア文明 2、インダス文明 3、中華文明	①人類はどのように進化した、どう環境に対応してきたか考えよう ②世界各地の文明について、環境の違いに着目しながらどう変化してきたか考えよう	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、古代文明の様態や違いについて理解している。 【思考・判断・表現】 第2章「古代文明の歴史的特質」について、自らの興味に応じて考察し、自分の言葉で表現できている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	第3章 3、南アジアと東南アジアの諸国家 4、秦・漢と遊牧国家 5、唐と近隣諸国の動向 6、キリスト教とイスラームを基盤とした国家の形成	①世界各地の古代国家について、その形態に着目しながらどう運営されてきたのだろうか。 ②宗教と国家のかかわりについて、現代社会の在り方と比較しながら考えよう。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、古代国家の様態や違いについて理解している。 【思考・判断・表現】 第4節「キリスト教とイスラームを基盤とした国家の形成」について、自らの興味に応じて考察し、自分の言葉で表現できている。	○	○	○	11
定期考査				○	○		1
2 学 期	第3編第1章 諸地域の交流・再編への問い 第2章 1、西アジア社会の動向とアジア・アフリカへのイスラームの伝播 2、ヨーロッパ封建社会とその展開	①世界各地で国際交流が始まる中で、それぞれの国がどのように立ち向かったのだろうか。 ②当時の社会情勢を踏まえ、なぜ国家形態に違いが生まれたか考えよう	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、中世社会の様態や違いについて理解している。 【思考・判断・表現】 第2節「ヨーロッパ封建社会とその展開」について、自らの興味に応じて考察し、自分の言葉で表現できている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	第2章 3、宋の社会とモンゴル帝国の拡大 4、15～16世紀のアジア海域での交易の興隆 5、明と東アジアの動向 6、スペインとポルトガルの活動	①モンゴル帝国やハプスブルク家など国家統合が進む中で、人々の生活はどのようになっていったか考えよう。 ②時代が下り国家の形態が変化する中で、現代との共通点は何だろうか。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、世界の諸地域が統合されていく過程やその違いについて理解している。 【思考・判断・表現】 第4節「15～16世紀のアジア海域での交易の興隆」について、自らの興味に応じて考察	○	○	○	11
	定期考査				○	○	
3 学 期	第3編第3章 1、西アジアや南アジアの諸帝国 2、清と東アジアの動向 3、宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争 4、大西洋三角貿易の展開 5、科学革命と啓蒙思想	①国家統合がさらに進んでいく中で、人々が果たす役割はどう変化していったか考えよう ②貿易が世界各地で活発になる中、なぜこのような結果となったのか考えよう。	【知識・技能】 諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、世界の諸帝国が形成されていく過程やその違いについて理解している。 【思考・判断・表現】 第5節「科学革命と啓蒙思想」について、自らの興味に応じて考察し、自分の言葉で表現できている。	○	○	○	5
	学年末考査			○	○		
							合計 45

